

3Mワードプレス用テンプレート 「リファインSNOW2」マニュアル



3Mブログサイトアフィリエイト

LUREA plus



はじめに

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。



もくじ

第 1 章：3M テンプレート「リファイン SNOW2」とは	4
第 2 章：テンプレートのインストール	5
WordPress にログインする	8
テーマのインストール方法	9
ブログを確認する方法	14
WordPress のバージョンアップ方法	15
第 3 章：リファイン SNOW2 の専用機能の解説	17
ヘッダー（カスタムヘッダー）の設定	17
背景の設定	23
メニュー（カスタムメニュー）の設定	27
グローバルナビゲーションの多階層メニューに対応	34
ウィジェットの設定	35
リファイン専用「ビジュアルエディタ」パネル	49
固定ページの単独カラム変更	50
投稿ページの単独カラム変更	52
サイトマップページを作成する	53
見出し 1「h1」を個別で変更	57
canonical URL を特別に設定する機能	59
テンプレートの編集（上級者メニュー）	60
アクセス解析を設置する	63
第 4 章：リファイン SNOW2 のオプション設定	64
オプション設定	65
レスポンシブ web デザインの最適化機能	74
ショートコードの使い方	75
レスポンシブ用（スマホ）専用ショートコードを追加	80
スタイルシートの使い方	81
12 分割の調整用スタイルシートを追加（カラム分け）	82
第 5 章：リファイン SNOW2 のバージョンアップ方法	83
作者：マメボー	87



第 1 章：3M テンプレート「リファイン SNOW2」とは

3M テンプレート「リファイン SNOW2」は、すべてのアフィリエイトスタイルで使いやすいように開発された WordPress 専用テンプレートです。

リファイン SNOW2 専用オプション機能やオリジナルウィジェットを追加することで、HTML や CSS の知識が少ない初心者さんでも、ダッシュボード上からテンプレートのカスタマイズが可能になっています。

1. SEO 性

検索エンジンを意識したソースの最適化はもちろんのこと、CSS 上から検索エンジンがクロールしやすいようにソースをカスタマイズ！

2. デザイン性

様々な商品やスタイルに対応出来るように数多くのテンプレートデザインを用意しました。オプション設定から簡単に変更可能！

3. 機能性

サイドバー以外でも、よく利用するコンテンツ部分やフッターなど 13 箇所でウィジェットを利用出来るように改良しました。またオプション項目から様々なカスタマイズが可能！

4. 操作性

初心者でも簡単にアイコンなどを扱えるようにショートコードを用意しました。ビジュアルエディタも改良して、より使いやすいようにパワーアップ！

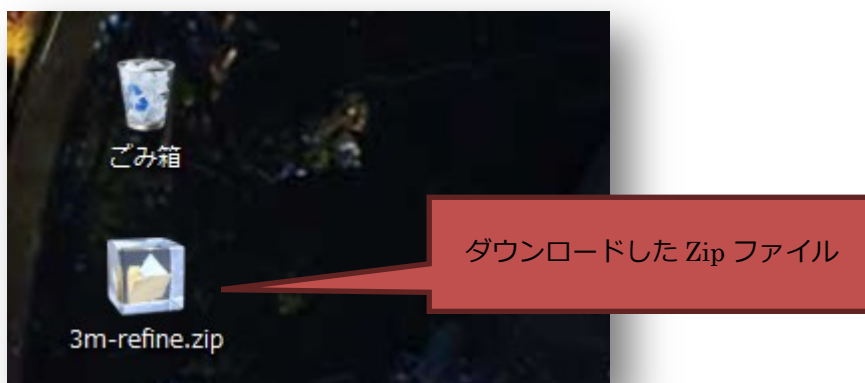
以上、「リファイン SNOW2」は今後のアフィリエイトに必要な、4つの要素をしっかりと重視した高性能 WordPress テンプレートです。

「リファイン SNOW2」は、PRO 版に比べ、テンプレートデザイン制限などは、ありますが、機能、操作面などはフルで使用可能です。



第 2 章 : テンプレートのインストール

1. テンプレートをインストールする準備として、ダウンロードサイトより「リファイン」をデスクトップなどにダウンロードしておきます。



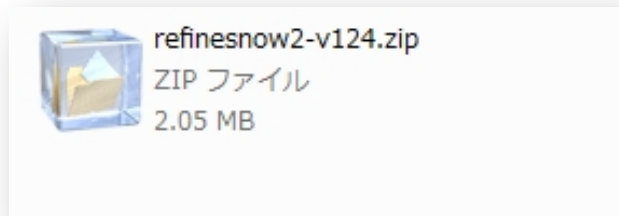
2. 「3m-refine.zip」をダブルクリックして、解凍してください。

※zip ファイルの解凍には、圧縮ファイル解凍ソフトが必要です。

お持ちでない場合は、[+Lhaca ダウンロード](#)をインストールしてください。



3.フォルダーを解凍しますと、中に、「refinesnow**.zip」がありますので、デスクトップなど、わかりやすい場所に移動させてください。



後ほど WordPress に、この Zip ファイルごと直接アップロードします。
解凍せずに、そのまま移動してください。

良く頂く質問ですが、テンプレートインストール時に
下記のようなエラーが出る場合があります。

これは 3m-refine.zip を解凍せずにアップロードを行った場合に出る
エラーになっています。

リファンは 2 重で zip 圧縮していますので一度解凍してから、
中身をアップロードしてください。

パッケージを展開しています...

テーマをインストールしています...

パッケージをインストールできませんでした。テーマに `style.css` ファイルが含まれていません。

テーマのインストールに失敗しました。



※すでに WordPress をお使いの方へ

「リファイン SNOW2」は、WordPress バージョン 3.4.1 以上でお使いください。
古いバージョンですと正常に作動しない可能性があります。

※このマニュアルは、WordPress4.0 をベースで作成しており
現在の WordPress の管理画面と若干異なりますが、配置などは、ほぼ同じですので、
その辺を考慮の上参考になしてください。



WordPress にログインする

まずは WordPress にログインする方法をご紹介します。

WordPress ブログのサイドバーにある「ログイン」をクリックするか、
「<http://登録したドメイン/wp-admin/>」に直接アクセスしてください。

ログイン画面が表示されますので、

「ユーザー名」と「パスワード」を入力してログインをクリックします。



The image shows a screenshot of the WordPress login page. It features a white login box on a light gray background. Inside the box, there are two input fields: 'ユーザー名' (Username) with the placeholder text 'ユーザーID' and an asterisk, and 'パスワード' (Password) with five black dots and an asterisk. Below these fields is a checkbox labeled 'ログイン状態を保存する' (Remember me). To the right of the checkbox is a blue 'ログイン' (Login) button with a hand cursor icon pointing to it. Below the login box, there is a link 'パスワードをお忘れですか?' (Lost your password?) and a link '← 3Mテンプレート「リファイン」へ戻る' (Return to 3M template 'Refine').

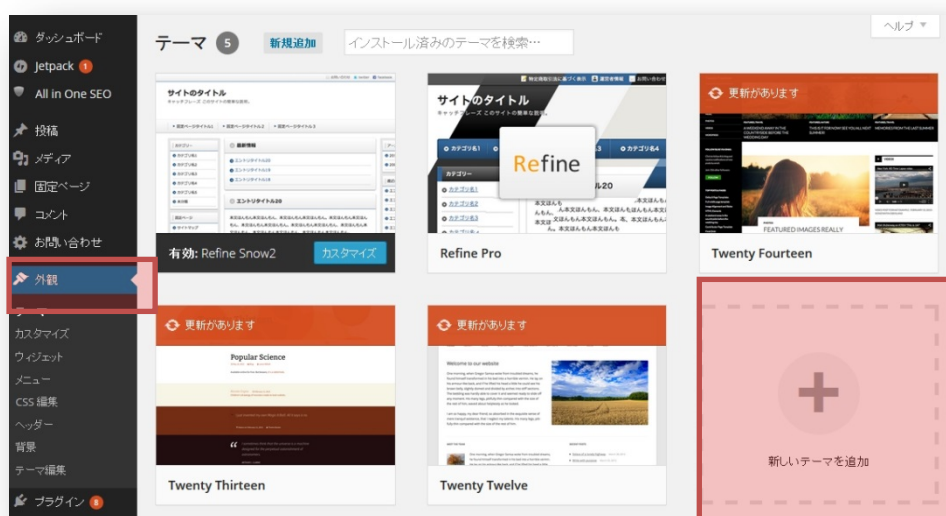


テーマのインストール方法

WordPress の設定を行う前に

3M ワードプレステンプレート「リファイン」をインストールします。

- 1.ダッシュボードメニューより「外観」⇒「テーマ」をクリックして、「新しいテーマを追加」をクリックします。

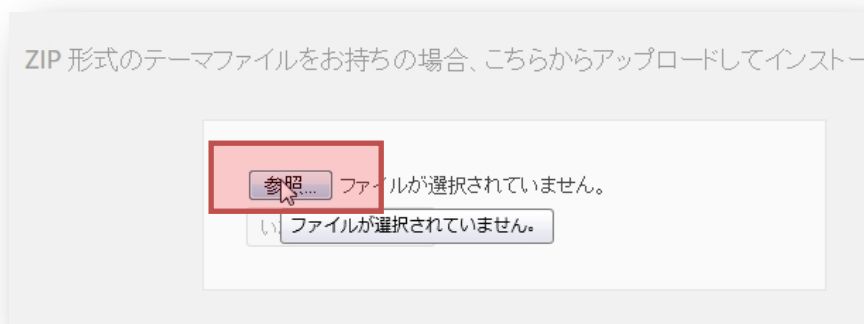


- 2.「テーマのアップロード」をクリックします。



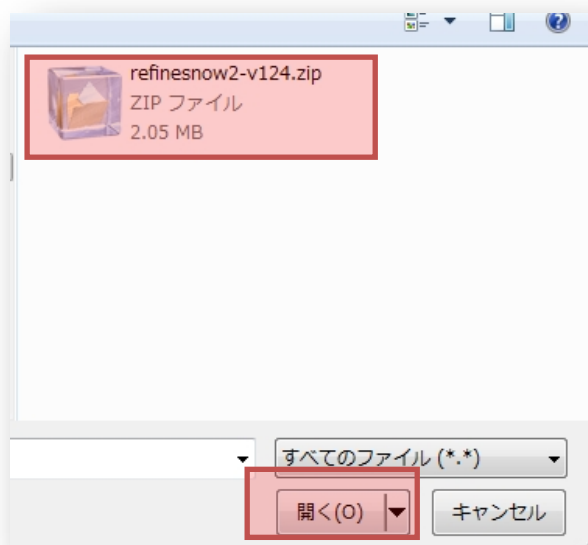


「参照」をクリックして、パソコン上の「リファイン」テンプレートを指定します。

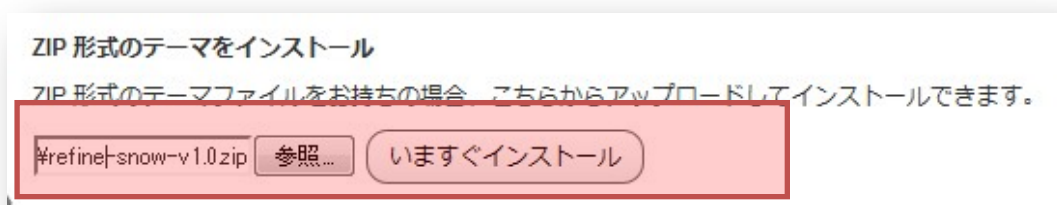




3.必ず zip 形式の「リファイン」ファイルを選択してください。



4.「いますぐインストール」をクリックして、インストールが終わりましたら、「有効化」をクリックしてインストールは完了です。



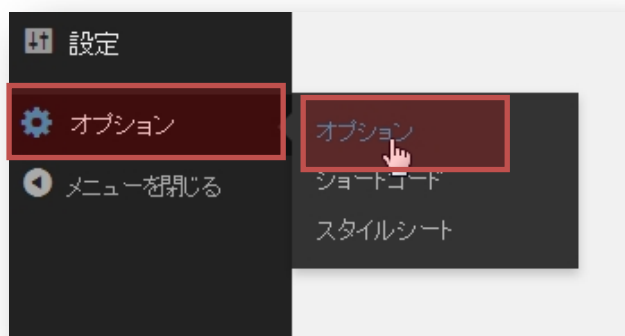


5.この表示が出れば、「リファイン」のインストールは無事に完了です。



6.次に、WordPress に「リファイン」を適用化させます。

ダッシュボードメニューより「オプション」⇒「オプション」をクリックします。





7.デザインからテンプレートにチェックを入れて、変更保存をクリックしてください。

※「リファイン SNOW2」では、デザイン制限がありますので最初からチェックが入っています。「変更を保存」だけをクリックしてください。





ブログを確認する方法

ダッシュボードから表示ブログを確認する方は、メニューバーから「サイトを表示」をクリックして開きます。



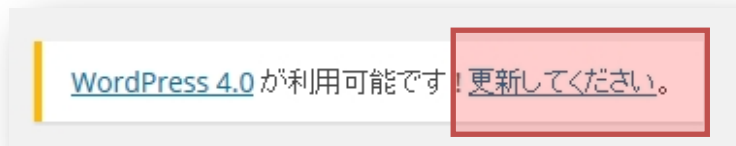
テンプレートが変更されていたら、インストールは成功です。





WordPress のバージョンアップ方法

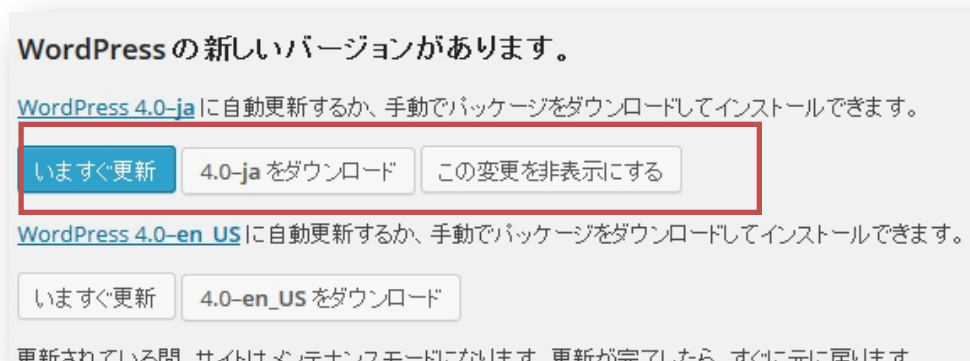
WordPress は、最新バージョンの情報が追加されると、ダッシュボードの上部に更新情報が告知されます。



セキュリティ強化のためにも、常に最新バージョンにしておくことは重要ですが、使用中のプラグインなどとの相性や最新バージョン自体に不具合がある場合もありますので、急ぎ過ぎる必要ありません。

特に「4.1」⇒「4.2」などの 0.1 刻み以上の更新は、新機能が追加される場合も多いので、ある程度状況を見て判断する必要があります。

更新するタイミングとしては、〇.〇1 以上の修正版が出たときがアップデートの目安になります。また、最初に英語版「en-US」が出て、その後に数日遅れて、日本語版「ja」が追加されますので、**必ず日本語版をインストールしてください。**





WordPress をバージョンアップする前に、プラグインの互換性も確認しておきます。
50～100%であれば、ほぼ問題無くアップデート可能です。



アップデート後、プラグインが正しく作動しない場合は、
プラグイン側のアップデートを待ちましょう。



第3章：リファイン SNOW2 の専用機能の解説

ここからは、「リファイン」専用のテンプレート設定について紹介していきます。

ヘッダー（カスタムヘッダー）の設定



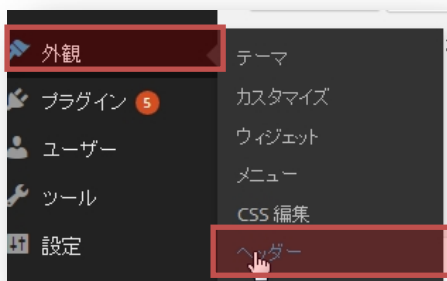
「リファイン」のヘッダー画像の設定方法ですが WordPress のカスタムヘッダー機能に対応していますので、ヘッダーメニューから簡単に設置できます。

また WordPress3.4 からの新機能で、ヘッダーの高さ調節にも完全対応しました。横幅 1000px さえ合わせれば、高さは自動的に調節されます。

※またヘッダー画像に関してはリファインには入っていないので、ご自身で用意する必要があります。



1. カスタムヘッダーの調整方法ですが、
ダッシュボードメニューから「外観」⇒「ヘッダー」をクリックします。

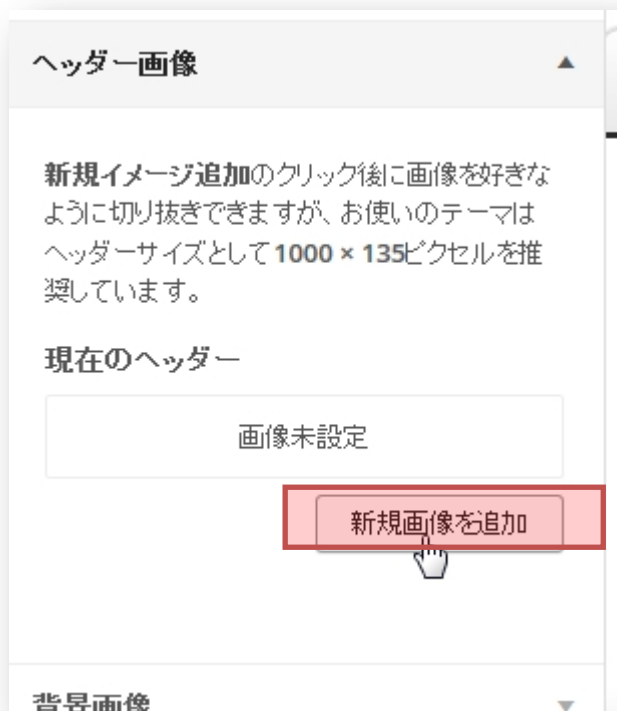


2. WordPress 4.1 以降、プレビューウィンドが表示されます。
左側の一覧から「ヘッダー画像」をクリックしてください。





- 3.現在のヘッダーから「新規画像を追加」をクリックして、ヘッダー画像をアップロードしてください。

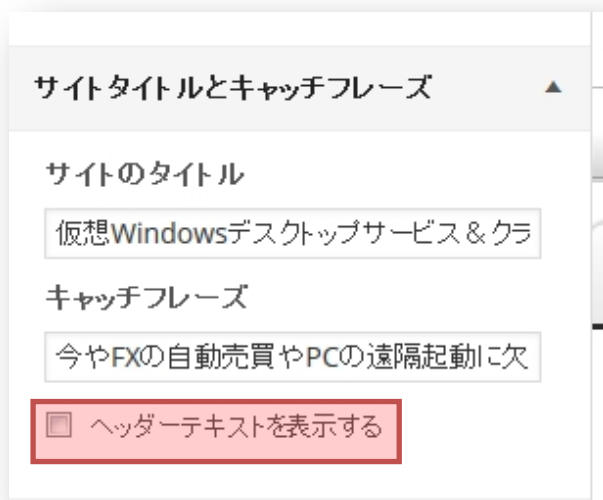


- 4.画像がアップロード出来たら「切り抜かない」をクリックして取り込みます。





5. ヘッダーテキストの表示する場合、非表示の場合は、「サイトタイトルとキャッチフレーズ」から変更が可能です。



6. ヘッダーテキストを表示する場合は、色の部分からヘッダーテキスト色を指定出来ます。





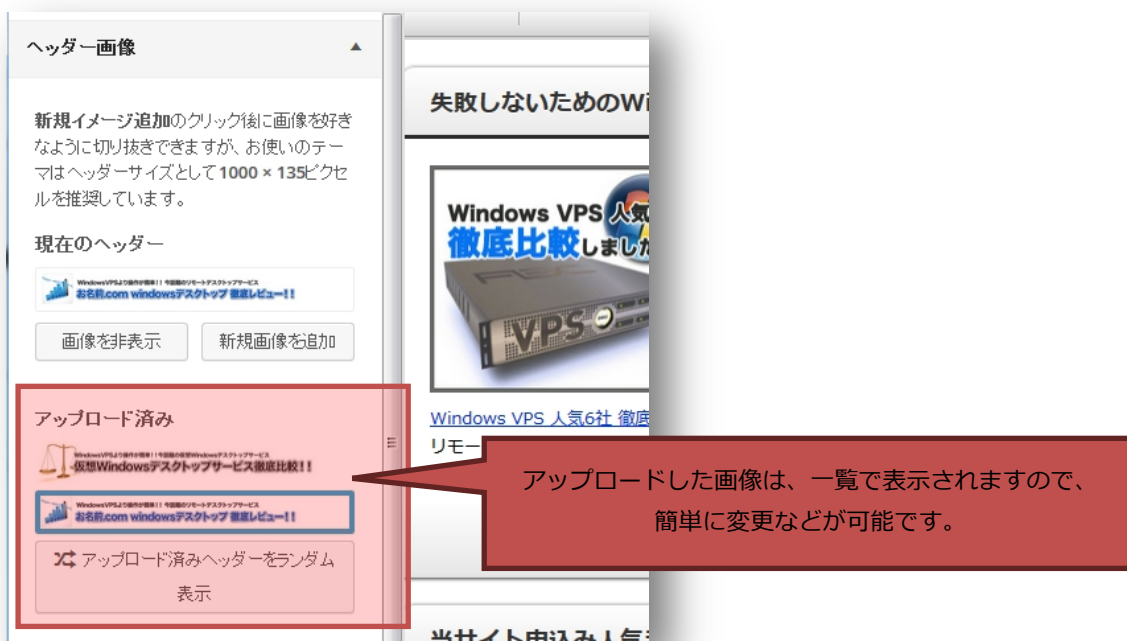
7. 横幅は、1000px で等倍表示出来ますが、高さは、ヘッダー画像によって自動調整されます。

※高さは 135px 以上推奨です。

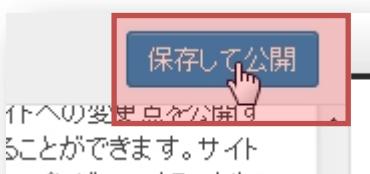




8.カスタムヘッダーから過去にアップロードした画像の入れ替えや、ランダム表示など様々な設定が可能です。



9.最後ヘッダー画像の調節が終わったら「保存して公開」をクリックして完成です。





背景の設定



「リファイン」は、WordPress のカスタム背景に対応していますので、ダッシュボード上から簡単に変更することができます。

1.ダッシュボードメニューから「外観」⇒「背景」をクリックします。





2.ヘッダー画像同様にプレビューウィンドウが表示されますので「背景画像」をクリックします。

アップロードの方法は、ヘッダー画像と同様の方法になります。





3.アップロードすると背景が表示されパターン設定が可能です。

背景の繰り返し：

パターン素材などを使う場合の
繰り返し動作を指定します。

背景の位置：

1 枚物の大きな背景を設置する場合
に位置を指定します。

背景スクロール：

背景を固定するか、
スクロールによって動くかを指定します。

背景画像

背景画像

削除

画像の変更

背景の繰り返し

☐ 繰り返しなし
 ☒ タイル
 ☐ 水平方向に繰り返し
 ☐ 垂直方向に繰り返し

背景の位置

☒ 左
 ☐ 中央
 ☐ 右

背景スクロール

☒ スクロール
 ☐ 固定



4. 画像を使わない場合は背景色を指定出来ます。

素材が無い場合は、単色背景を選択することが出来ます。



「色」から背景色を選択可能です。





メニュー（カスタムメニュー）の設定



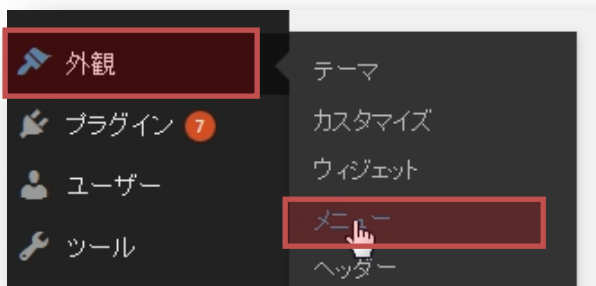
「リファイン」では、ヘッダー内にあるトップメニューやグローバルメニュー、サイドバーのカテゴリーなど、すべて WordPress のカスタムメニューに対応しています。

カスタムメニューの中からカテゴリーなどを複数作ることも可能です。
それぞれに管理して設定することが出来ますので自由に配置出来ます。

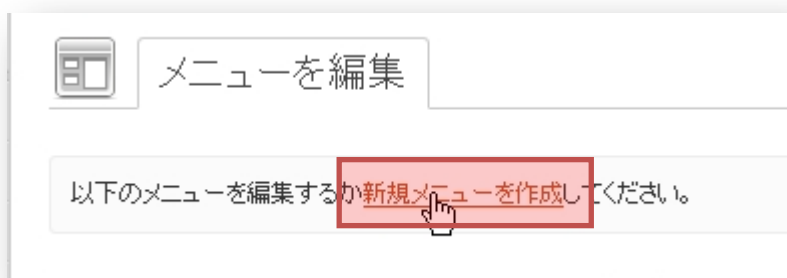


1. カスタムメニューの設定方法について説明します。

ダッシュボードメニューから「外観」⇒「メニュー」をクリックします。

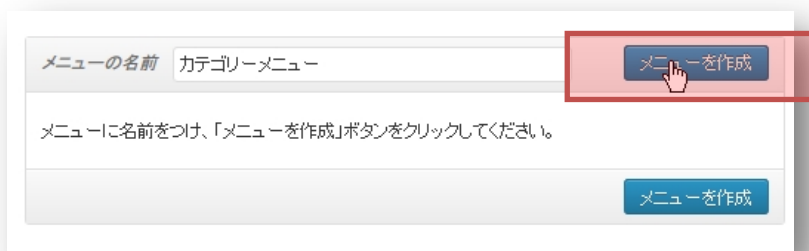


2. 次に「新規メニューを作成」をクリックしてください。



3. 名前を付けてメニューを作成します。

トップメニュー用、グローバルメニュー用、サイドバーのカテゴリー用など覚えやすい名前を付けて作成してください。メニューは複数作成することができます。





4. ベースとなるメニューを作成したら、左側にある「固定ページ」「リンク」「カテゴリー」からメニューに追加したい項目にチェックを入れて「メニューに追加」をクリックしてください。



■ **固定ページ**：作成した固定ページをメニューに追加する場合に利用します。

■ **リンク**：外部リンクや任意のリンクをメニューに追加する場合に利用します。



■ **カテゴリー**：作成したカテゴリーをメニューに追加する場合に利用します。

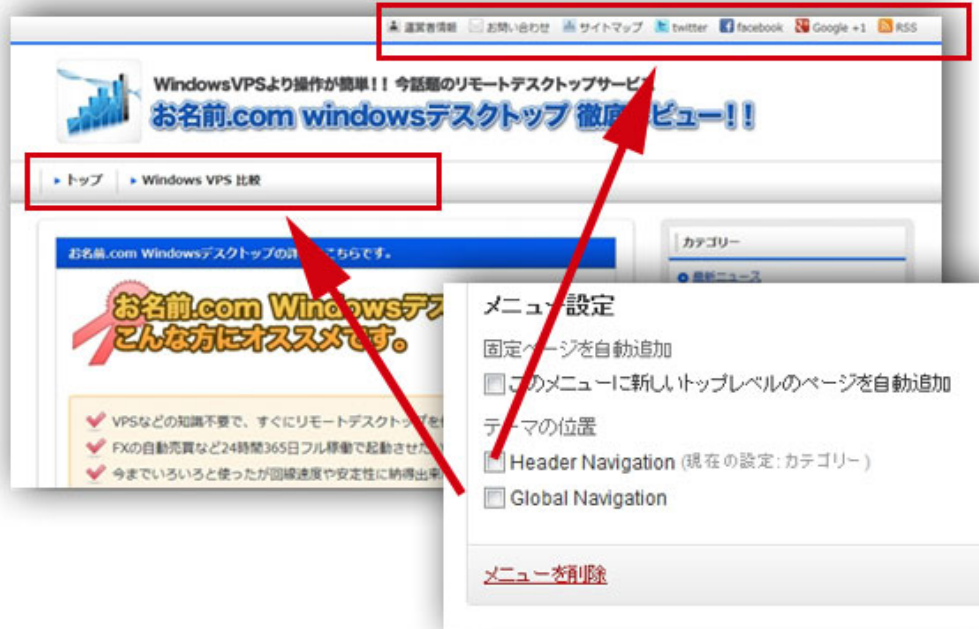


5.メニューを追加すると作成したメニューに追加されますので、マウスで調整しながら少し下げて、子カテゴリーを作ったり自由に配置を変更出来ます。
右側の「▼」から削除やラベル変更も出来ます。





6. グローバルメニューとヘッダーナビゲーションの設定方法



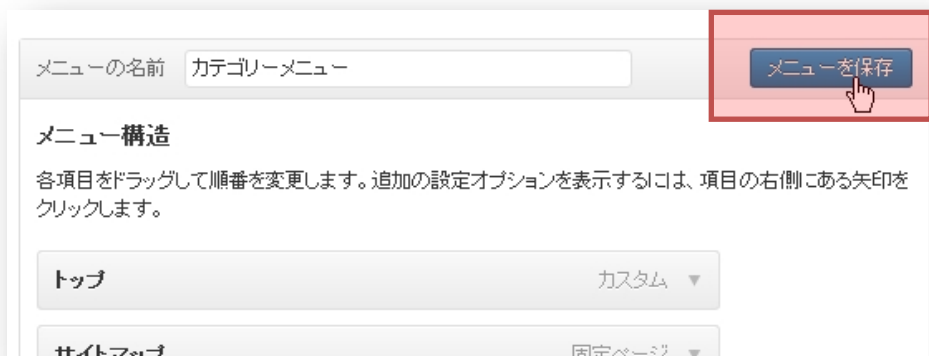
作ったメニューをグローバルメニューやヘッダーナビゲーションへ追加する方法ですが、メニュー設定のそれぞれの部分にチェックを入れることで配置できます。

【Header Navigation】⇒ トップメニュー

【Global Navigation】⇒ グローバルメニュー

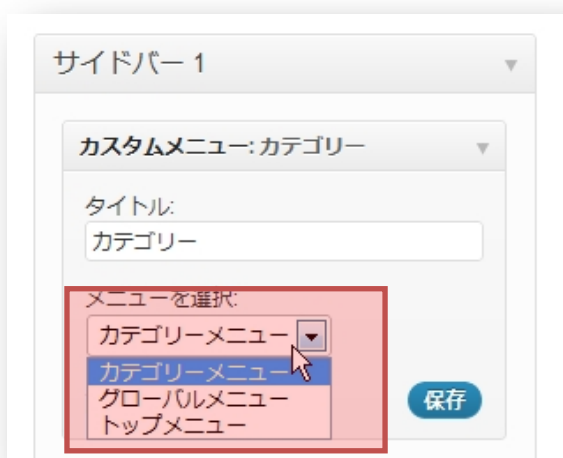


7.メニューが完成したら「メニューを保存」をクリックして登録しておきます。



8.作ったメニューをサイドバーに反映させる方法ですが、サイドバーに「カスタムメニュー」を追加して、メニュー選択の一覧から指定してください。

こちらは、次のウィジェットの設定方法でも説明します。





9.メニューは複数作成することが可能で、作成したメニューは「編集するメニュー」から調節可能です。

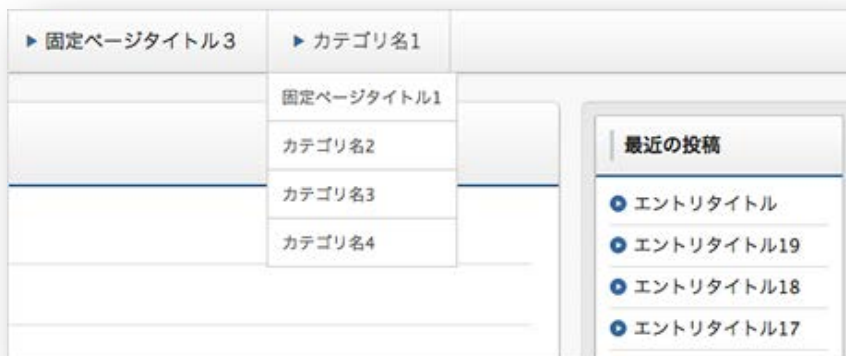


これで、カスタムメニューの設定方法は終了です。



グローバルナビゲーションの多階層メニューに対応

グローバルメニューですが、多階層メニューにも対応しています。
メニューから「子カテゴリ」「孫カテゴリ」を作ることによってドロップダウンメニューで表示されます。





ウィジェットの設定



WordPress は、ウィジェット機能が搭載されていますので、サイドバーの配置など、マウス 1 つで簡単に入れ替えることが出来て非常に便利です。

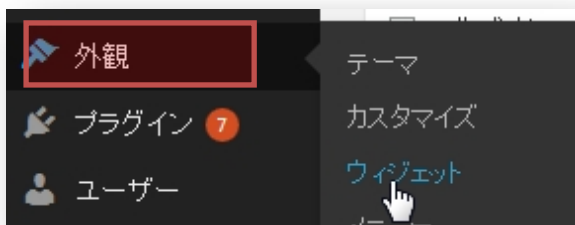
「リファイン」では、その便利なウィジェット機能をさらに拡張させて、コンテンツ部分やフッター部分、記事部分など、様々な場所でウィジェットを配置出来るように改良しています。

PHP などの知識が無くても簡単に、広告やフォーム、専用コンテンツなど、自由に配置出来ますので、テンプレートのカスタマイズ幅が広がります。

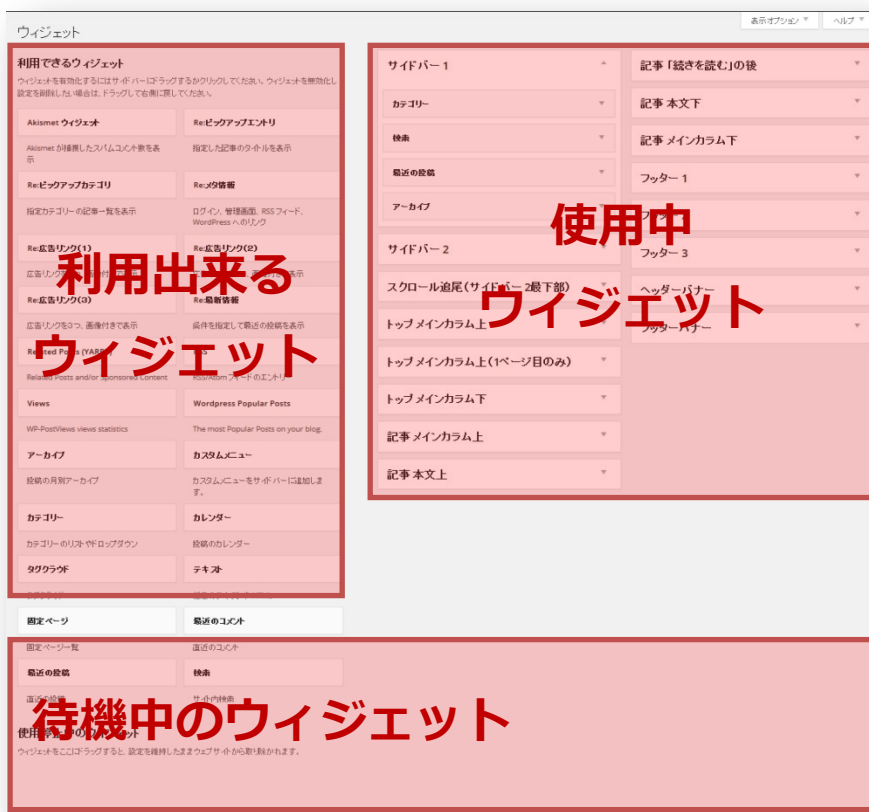


1. それでは、ウィジェットの操作方法を説明します。

ダッシュボードメニューから「外観」⇒「ウィジェット」をクリックします。



こちらが、ウィジェットの配置になっています。



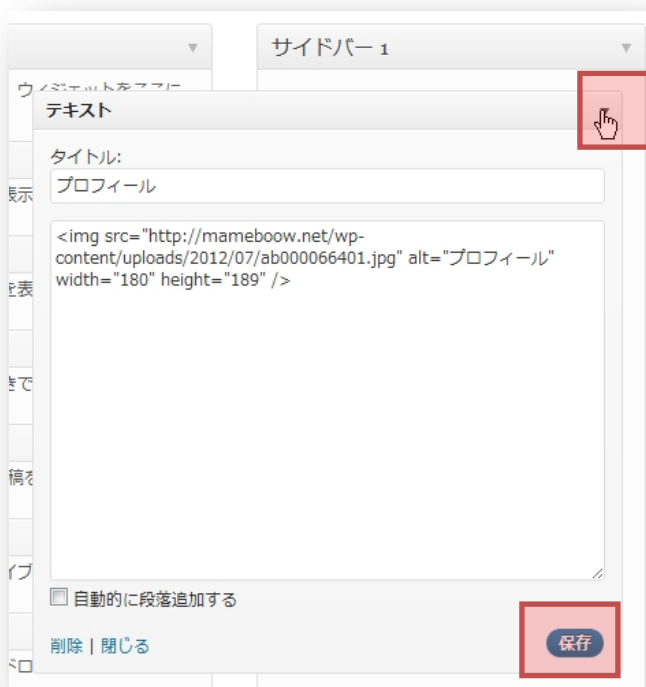


2. マウスでウィジェットを追加します。

左側の「待機中のウィジェット」から右側の「使用中」にマウスで移動させます。



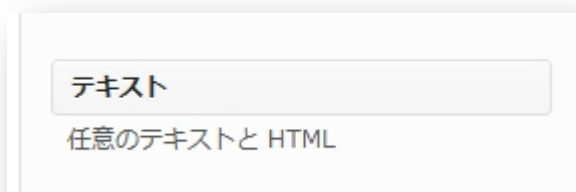
3. 右上の「▼」をクリックすると、それぞれのウィジェットパーツごとのカスタマイズや設定が可能です。最後に「保存」をクリックして完成です。





4. ウィジェットは、様々なものが用意されていますが、万能ウィジェットとして良く利用するのが「**テキスト**」です。

テキストや HTML タグが利用出来ますので、アドセンスや商品バナーなどの広告やブログパーツの設置など様々に利用出来ます。



一番便利な万能ウィジェットですので、積極的に利用して行きましょう。



5. ウィジェットのそれぞれの配置場所です。
それぞれの部分に設置することで、各テンプレートの場所に反映されます。

■ トップページ





■ 記事ページ



サイドバー 1	記事「続きを読む」の後	3
サイドバー 2	記事 本文下	4
スクロール追尾(サイドバー 2最下部)	記事 メインカラム下	5
トップメインカラム上	フッター 1	
トップメインカラム上(1ページ目のみ)	フッター 2	
トップメインカラム下	フッター 3	
記事メインカラム上	ヘッダーバナー	1
記事 本文上	フッターバナー	2



スクロール追尾（サイドバー2 最下部）



スクロール追尾型ウィジェットですが、設置するとブラウザのスクロールに合わせてウィジェットが固定で張り付いて表示されます。

長い記事などの場合ずっと下にスクロールしても、サイドバーの広告などを表示できるメリットがあります。

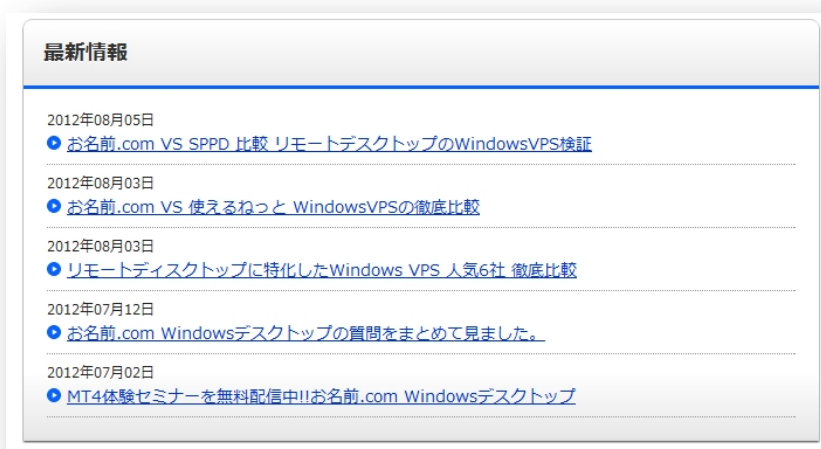


「リファイン SNOW2」専用ウィジェット

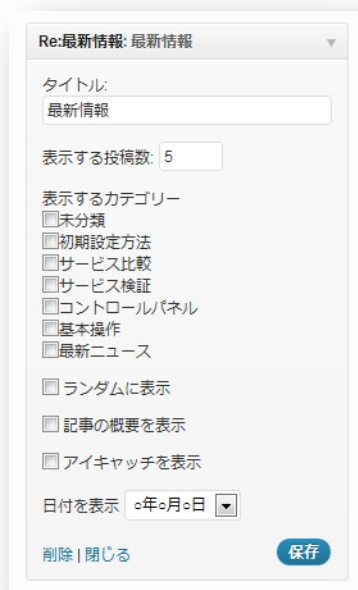
「リファイン」は、初心者でも扱いやすいようなオリジナルウィジェットを用意しています。非常に使いやすいように開発していますので、こちらも積極的に利用していきましょう。

■ 「Re:最新情報」ウィジェット

ブログとして利用する場合など、最新投稿記事を表示するウィジェットです。



【設定方法】



表示するカテゴリー：

表示させたくないカテゴリーがある場合に、個別で指定します。

ランダムに表示：

記事をランダムに表示させます。

記事の概要を表示：

記事の説明文も一緒に表示されます。

アイキャッチを表示：

アイキャッチ画像を設定している場合に表示

日付を表示：

表示方法の変更や表示しないなど選択出来ます。



■ 「Re:広告リンク1」ウィジェット

画像 URL とリンク URL を指定するだけで、横幅いっぱいの 1 列広告バナーを設置することが出来るオリジナルウィジェットです。



【設定方法】

Re:広告リンク (1) : お名前.com Wind ▼

タイトル:
お名前.com Windowsデスクトップの凄さ

広告 1

リンク先のURL:

画像ファイルのURL:

名前:

説明:

削除 | 閉じる 保存

タイトル :

見出し部分のタイトルを入力します。

リンク先 URL :

画像にリンクを設定する場合に入力します。

画像ファイルの URL :

メディアなどでアップロードした画像 URL を直接記入します。

名前 :

アンカーテキストを表示させたい場合に指定します。

説明 :

説明文を入れることが出来ます。

(HTML 利用可能 ショートコード不可)



■ 「Re:広告リンク 2」・「Re:広告リンク 3」 ウィジェット

「Re:広告リンク 1」同様に、2 列、3 列の広告が表示出来るウィジェットです。
設定方法は、「Re:広告リンク 1」と同じです。

※画像は自動的に縮小表示されます。

「Re:広告リンク 2」ウィジェットの例

WindowsVPS オススメ 2 社

[お名前.com Windowsデスクトップ](#)
リモートデスクトップに特化することで、設定不要で管理に利用可能

[SPPD 仮想Windowsデスクトップ](#)
業界最安値、高スペック、常に進化すWindowsVPSサーバーです。

「Re:広告リンク 3」ウィジェットの例

失敗しないためのWindowsVPSの選び方

Windows VPS 人気6社 徹底比較

[Windows VPS 人気6社 徹底比較](#)
リモートデスクトップ向けWindows VPS 人気6社 徹底比較

お名前.com VS SPPD 使えるネット 2社徹底比較

[人気Windows VPS2社を徹底検証](#)
人気Windows VPS2社を徹底検証しました。オススメはどちら？

お名前.com VS SPPD WindowsVPS 2社徹底比較

[人気Windows VPS2社を徹底検証](#)
人気Windows VPS2社を徹底検証しました。オススメはどちら？



Re:広告リンクウィジェットの設置画像ですが、横幅に合わせて自動的に調整されるように設定しています。

またサイドバーに設置した場合と、中央コンテンツ部分に配置した場合でも自動的にサイズが調整されます。

適切な画像サイズですが、領域幅よりも小さい場合は原寸大で表示され、領域幅より大きい場合は自動的にリサイズされます。

その幅は、それぞれ選択するテンプレートデザインによって若干異なりますが、概ね以下のサイズで作成すると、どのデザインでも対応出来ます。
高さは自由に決めても大丈夫です。

※「リファイン」はデザイン変更出来ません。

【3カラムの場合】		【2カラムの場合】	
サイドバーへの設置：	横幅 195px	サイドバーへの設置：	横幅 300px
Re:広告リンク 1：	横幅 550 px	Re:広告リンク 1：	横幅 660 px
Re:広告リンク 2：	横幅 268 px	Re:広告リンク 2：	横幅 323 px
Re:広告リンク 3：	横幅 175 px	Re:広告リンク 3：	横幅 212 px

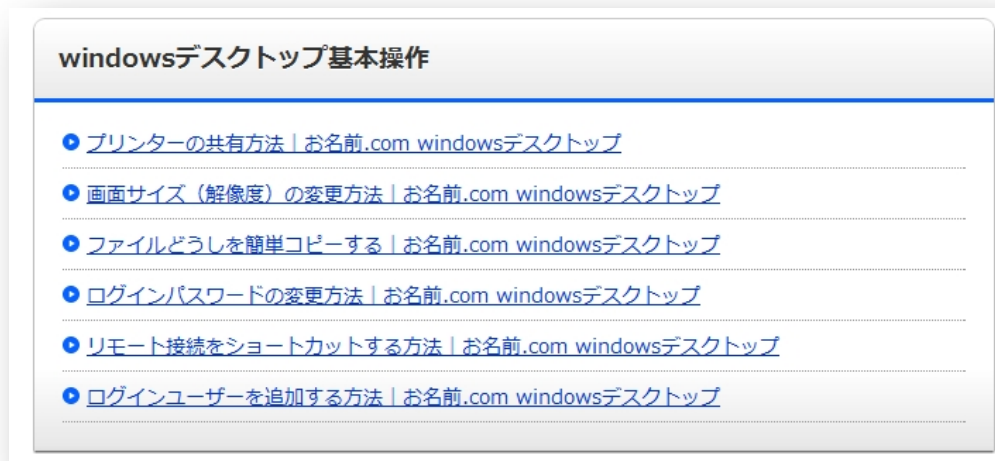
画像を大きく作っておけば、1つの広告ウィジェットを中央コンテンツ部分やサイドバーへ場所を移動させても画像が自動で調節されるため、複数の画像を用意する手間が省けます。

ただし、文章を入れている場合は文字が小さくなって読めなくなる問題があるため、その場合は適切なサイズで画像を作成してください。」



「Re:ピックアップカテゴリー」ウィジェット

特定のカテゴリーだけをピックアップして表示するウィジェットです。初心者メニューや基本操作など、特定のカテゴリーだけ表示させたい場合に利用します。



【設定方法】



カテゴリー：

表示させたいカテゴリーを指定します。

表示する記事の数：

一覧で表示する記事数を指定出来ます。

並べ方：

タイトル別や日付別などに表示を指定します。

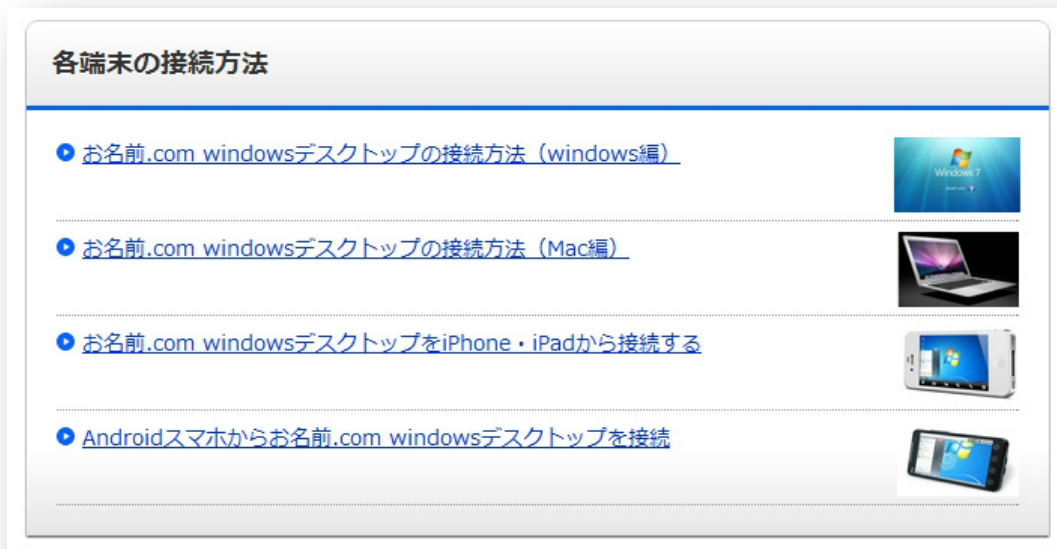
表示項目：

それぞれの項目にチェックを入れることで、項目が表示されます。

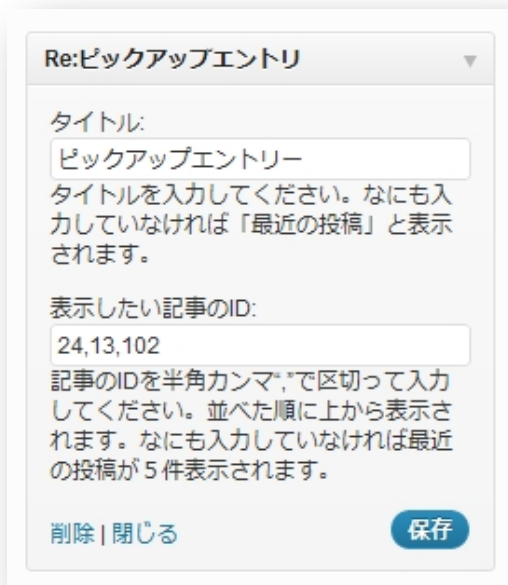


「Re:ピックアップエントリー」ウィジェット

特定の記事だけを、ピックアップして表示出来るウィジェットです。
注目記事、人気記事などまとめ一覧などを作りたい場合に便利です。



【設定方法】



タイトル：

表示させたいタイトルを指定します。未記入の場合は、「最近の投稿」と表示されます。

表示したい記事ID：

一覧で表示させたい記事に ID 番号を入力して、記事1つ1つは「,」半角カンマで区切ってください。

※記事の ID の確認方法は次のページで解説

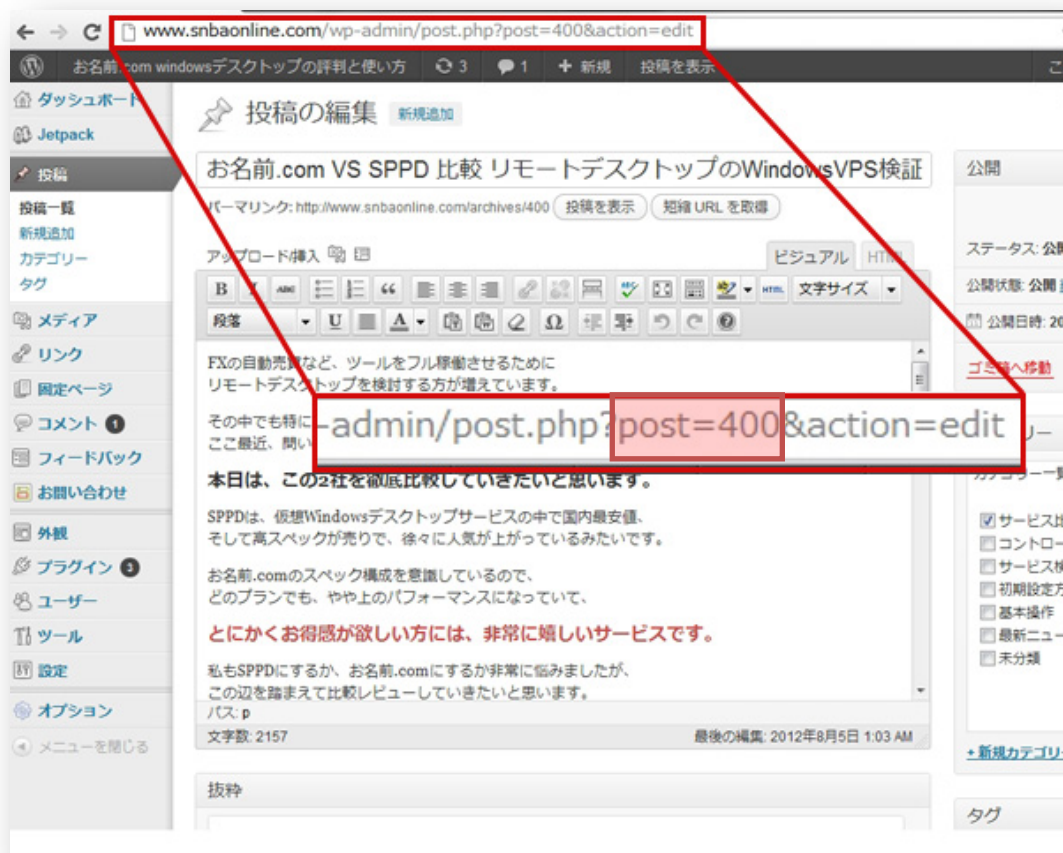


記事の ID 番号の確認方法

ピックアップエントリーなどで使用する、記事 ID 番号の確認方法を説明します。

「投稿」から「記事の編集」画面を表示させて、URL を確認してください。

「?post=〇〇」の部分が記事の ID 番号になります。(今回の場合は「400」です)

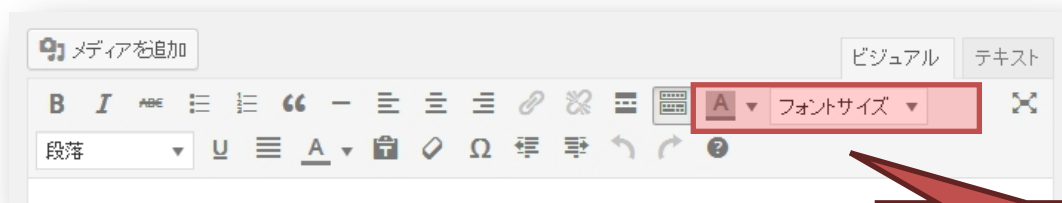




リファイン専用「ビジュアルエディタ」パネル

記事の投稿時に利用するビジュアルエディタですが、「リファイン」では、改良を加えて使いやすいようにしています。

記事の投稿画面を開く場合ですが、ダッシュボードメニューから「投稿」⇒「新規追加」をクリックします。

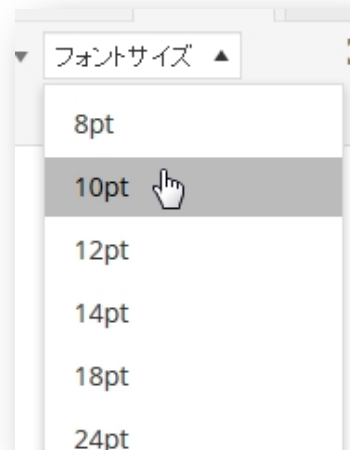


リファイン専用装飾パネル

「リファイン」では、WordPress で唯一出来なかった、蛍光ペン装飾や文字サイズの変更をビジュアルエディタ上から設定出来るようになっています。



蛍光ペン装飾



フォントサイズ

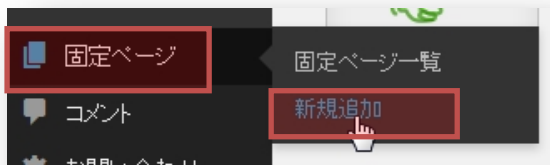
HTML タグの知識が無くても、記事の幅広い装飾が可能です。



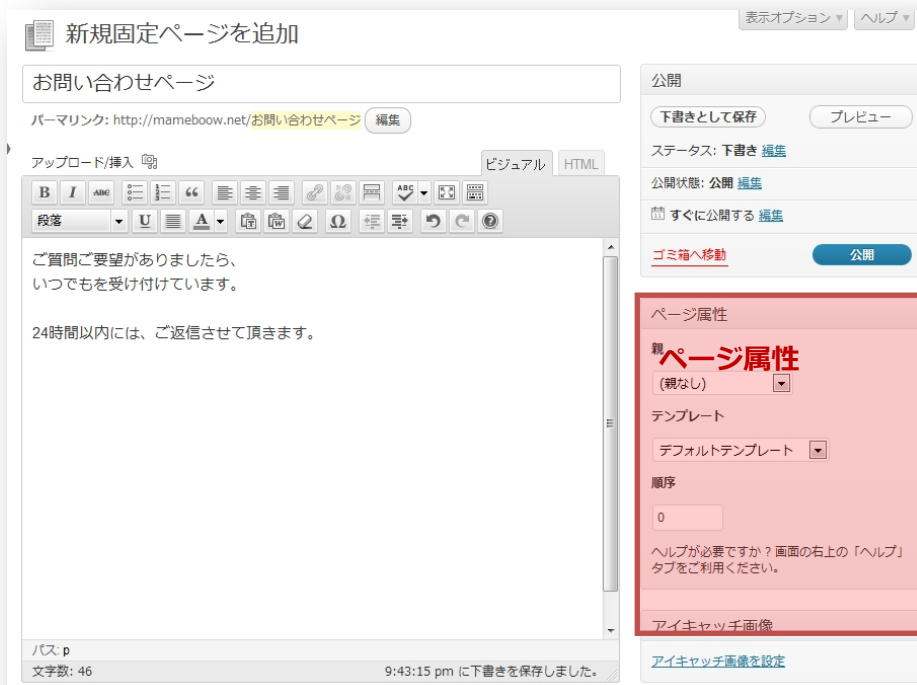
固定ページの単独カラム変更

「リファイン」では、固定ページのカラムを自由に変更することが可能です。
お問い合わせなどは、2 カラムで作成してスクイズページやレビューページなどを 1
カラムなどに変更して作成可能です。

1. 固定ページを作成する場合は、ダッシュボードメニューから
「固定ページ」⇒「新規追加」をクリックします。

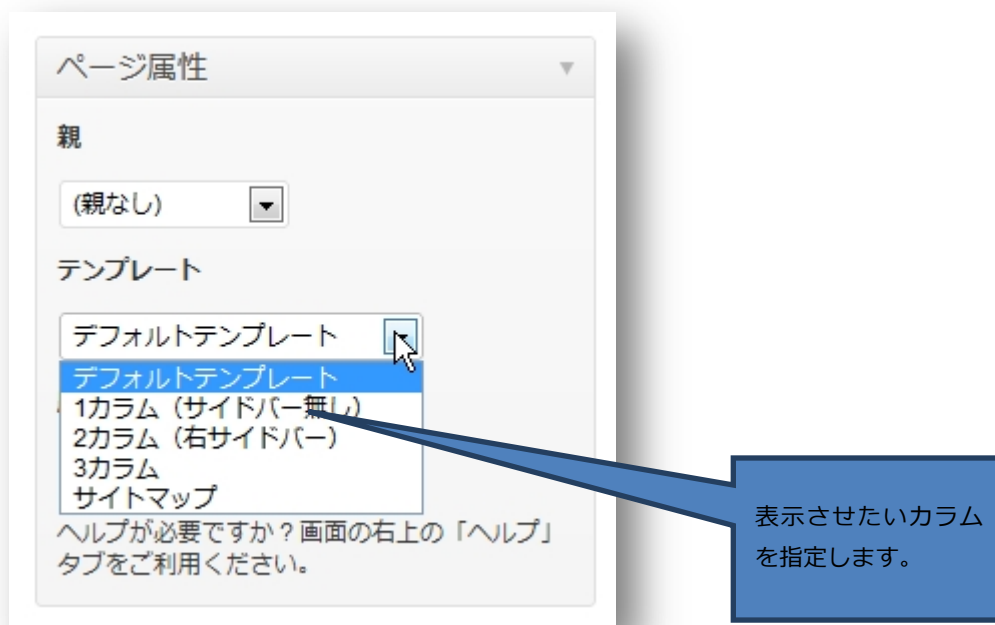


2. 固定ページ画面が開きますので、右側にある「ページ属性」を確認します。





3. ページ属性から、表示させたいカラムを選択してください。



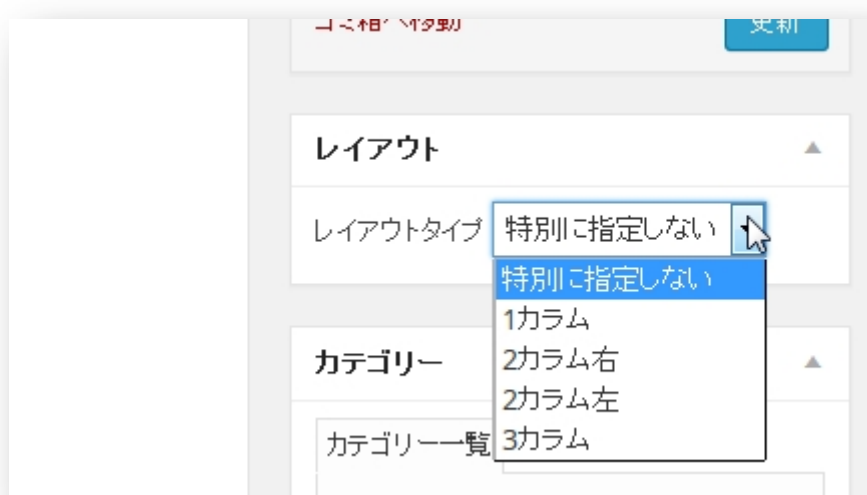
**お問い合わせフォームなどは、トップページと同じカラムで作成して、
スクイズページやレビューページなどは1カラムで作成することも可能です。**



投稿ページの単独カラム変更

リファインのバージョン 1.2.4 から投稿ページでも単独カラムの変更が可能になりました。

変更方法は、固定ページで説明した通りですが、「レイアウト」からカラムを指定することで変更可能です。



※投稿パネルに表示されていない場合は、「表示オプション」から、レイアウトにチェックを入れて表示してください。



サイトマップページを作成する

次にサイトマップの表示方法について説明します。

「リファイン」では、サイトマップ表示機能が搭載されていますので、プラグインなどを利用しなくても表示が可能です。

ただ最初に、サイトマップページの作成が必要になりますので、その設定方法を説明していきます。

- 1.ダッシュボードメニューから「固定ページ」⇒「新規追加」をクリックします。

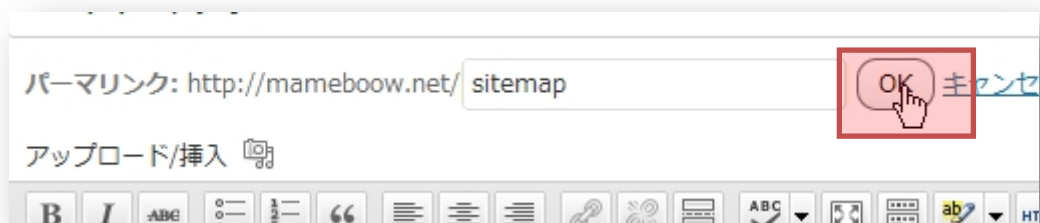


- 2.「サイトマップ」などタイトルを入力します。
(タイトル名は、どのタイトルでも問題ありません。)

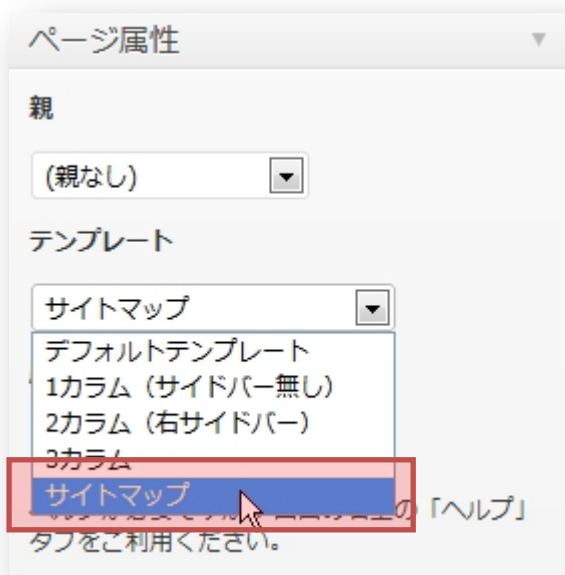




3. パーマリンクなどを設定する場合は、先に指定して変更しておきます。
(パーマリンクも自由に決めてください。)

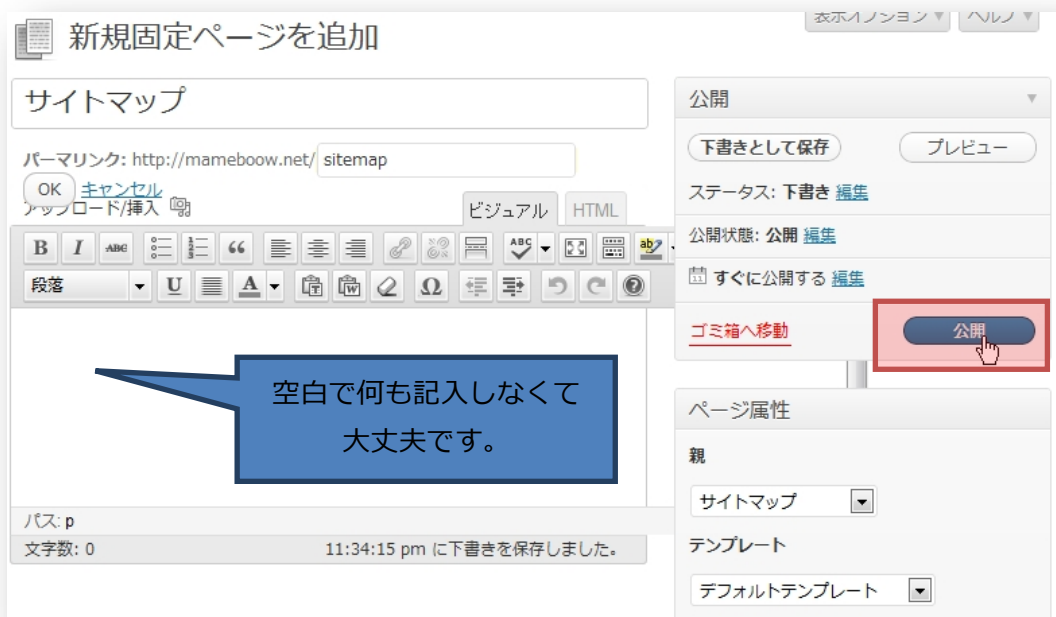


4. ページ属性内のテンプレートから「サイトマップ」を選択してください。





5.記事部分は、何も記入せずに、そのまま「公開」をクリックしてください。



6.これで、サイトマップページが生成されました。

「固定ページを表示する」をクリックして、生成されたページを確認してください。





7.これで、サイトマップは完成です。

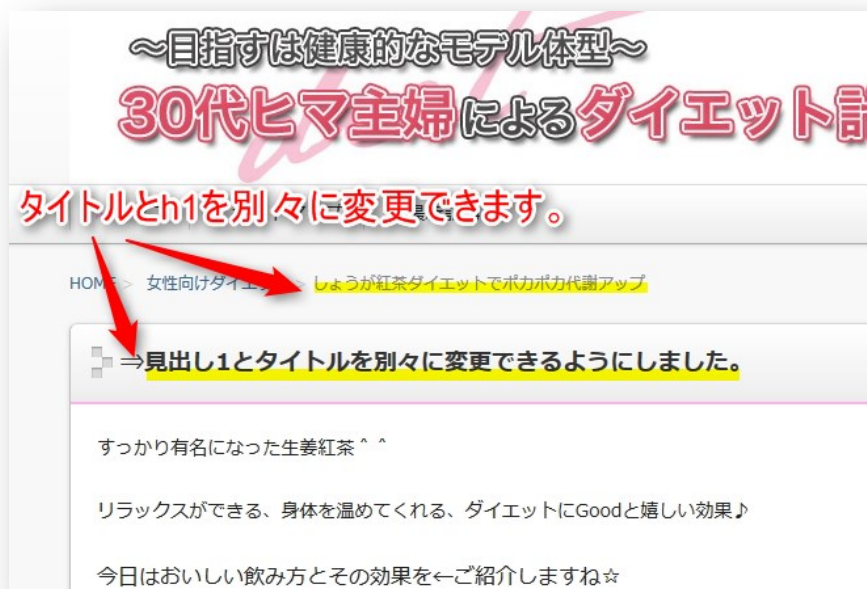
カスタムメニューやヘッドラインナビゲーションに追加してお使いください。





見出し 1「h1」を個別で変更

リファインですが記事タイトルと見出し 1 を別々に変更できるようになっています。



何も設定しない場合は、WordPress 特有で記事タイトルと h1 は同じものになります。



1.設定方法ですが、記事を投稿する際に新規投稿画面に見出し 1 設定パネルを用意しています。こちらから設定可能です。

投稿の編集

新規追加

テスト

パーマリンク: <http://provider-norikae-yo.com/archives/45>

投稿を表示

短縮 URL を取得

メディアを追加

ビジュアル

テキスト

B

I

ABC

☰

☷

“ ”

—

☰

☷

☷

🔗

✂

☰

📄

A

▼

フォントサイズ

✖

段落

▼

U

☰

A

▼

📁

🔗

Ω

⇄

⇄

↶

↷

?

P

文字数: 13

最後の編集: - そろそろ40代

見出し(<h1>)を特別に設定する

▲

通常の投稿タイトルとは別の見出しをつけたい場合はここに記述してください。その場合、ここに記述した文章が記事の<h1>になりますが、<title>は投稿タイトルのままとなります。

※見出し 1 の設定パネルが無い場合は、右上の「表示オプション」から
見出し (h1) 設定にチェックを入れて表示してください。



canonical URL を特別に設定する機能

リファインでは、記事個別に正規化 URL (canonical) の設定が可能です。
重複ページが多い場合や URL をまとめたい場合に利用することが可能です。

1.canonical を指定する場合ですが、記事投稿時の投稿パネルに追加しています。
下記「canonicalURL」の欄に記入してください。

```
&nbsp;
<table border="3">
<tbody>
```

文字数: 182

canonical URL

見出し(<h1>)を特別に設定する

通常の投稿タイトルとは別の見出しをつけたい場合はここに記述してください。その場合、ここに記述し<title>は投稿タイトルのままとなります。

※canonical の設定パネルが無い場合は、右上の「表示オプション」から
「canonical URL」設定にチェックを入れて表示してください。



テンプレートの編集（上級者メニュー）

※HTML 等の知識がない場合は、編集を行わないでください。

（ただ、アクセス解析タグはここからの設置になっています。）

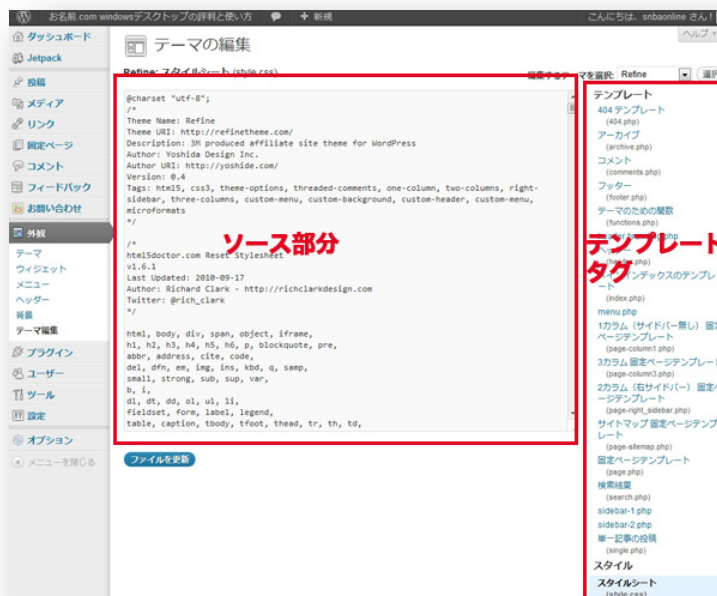
「リファイン」のテンプレートを改良する場合ですが、テーマ編集の中から PHP や HTML ソースのカスタマイズが可能です。

ただ、この部分は、骨組み部分でもありますので、タグなどの記入を少し間違えただけでも、デザインが大きく崩れたり、表示しなくなったりします。

必ずバックアップをとり十分に注意して作業してください。

ソースの変更など、テンプレートのカスタマイズに関しては、サポート対象外とさせていただきますので、自己責任での編集をお願いします。

ダッシュボードメニューから「外観」⇒「テーマ編集」から操作可能です。





「リファイン」の各種テンプレートパーツです。
カスタマイズする際に、利用してください。

テンプレート	説明
404.php	エラーページテンプレート
archive.php	アーカイブやタグ、カテゴリページテンプレート
comments.php	コメントエリアの部分テンプレート
footer.php	フッターエリアの部分テンプレート
functions.php	テーマのための関数
header.branding.php	ヘッダーエリアの部分テンプレート
header.php	<head>〜</head>エリア部分テンプレート
index.php	トップページテンプレート
page-column1.php	1 カラム時の固定ページテンプレート
page-column3.php	3 カラム時の固定ページテンプレート
page-right_sidebar.php	2 カラム時の固定ページテンプレート
page-sitemap.php	サイトマップの固定ページテンプレート
page.php	固定ページテンプレート
search.php	検索結果を表示するテンプレート
shortcode.php	ショートコード変換ソース
sidebar-1.php	左サイドバーの部分テンプレート
sidebar-2.php	右サイドバーの部分テンプレート
single.php	個別記事テンプレート
style.css	スタイルシート※ 1



※ 1. 「style.css」スタイルシートに関しですが、リファインは、オプション項目の関係で複雑な CSS 構造になっています。

スタイルシートを編集する場合は、FTP ツールを利用して、`refine-snow <skins <snow <style.php` を直接編集してください。

※ 2 またリファインでは style.css を編集する代わりに custom.php を設けています。

ソースの編集を行う場合は、custom.php より直接記述可能です。



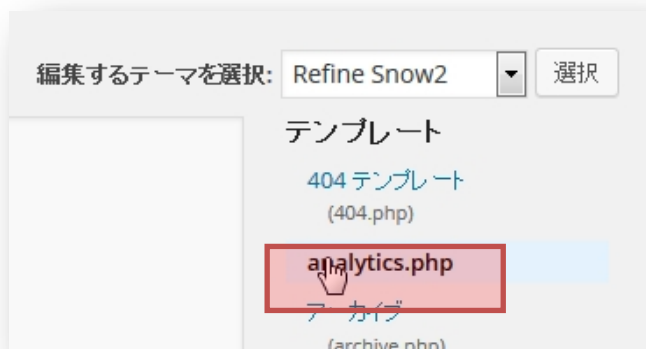
アクセス解析を設置する

リファインでアクセス解析を設置する方法ですが、テーマ編集内に<body>~</body>内に収まるスペースを設けています。

アクセス解析は、テキストウィジェットを使ってサイドバーへの設置でも問題はありませんが、こちらも合わせてご利用ください。

フッターの最下部に配置されます。

1. 外観からテーマ編集を開き analytics.php を開きます。



2. テーマ編集内にタグを貼り付け「更新」を行うと反映されます。





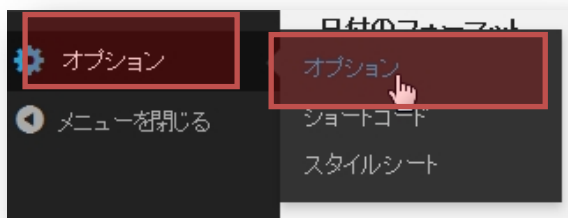
第 4 章：リファイン SNOW2 のオプション設定

「リファイン」のメイン機能でもあるオプションについて紹介していきます。



このオプション機能から、通常の WordPress では出来ない様々なデザイン変更やカラム変更、ソーシャルボタンの設置などが可能です。

オプション設定を開く方法ですが、
ダッシュボードメニューから「オプション」⇒「オプション」をクリックします。





オプション設定

それでは、オプション設定の機能を1つ1つ紹介していきます。

レイアウト機能

「リファイン」は、トップページ、投稿ページ、固定ページなど、ページごとにカラム数を変えることが出来ます。

レイアウト

トップページ/アーカイブページ、投稿ページ、固定ページのレイアウトを変更できます。

トップページ、アーカイブページ

☐ 3カラム

☒ 2カラム右

☐ 2カラム左

投稿ページ

☐ 3カラム

☒ 2カラム右

☐ 2カラム左

☐ 1カラム

固定ページ

☐ 3カラム

☒ 2カラム右

☐ 2カラム左

☐ 1カラム

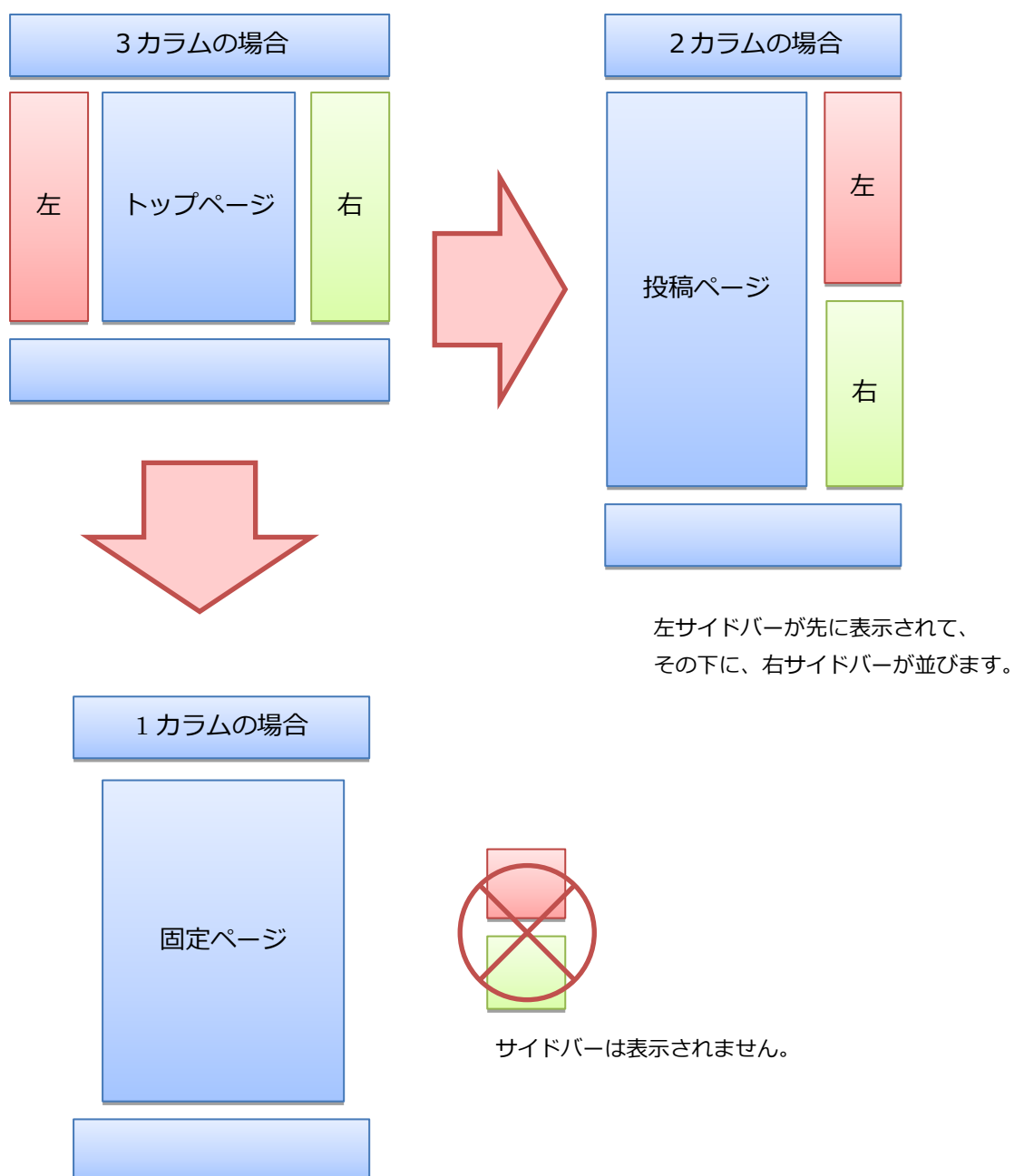
変更を保存

情報量が多いトップページを3カラム、記事ページはコンテンツを重視した2カラムなど戦略的に利用することが出来ます。



■ カラム変更時のウィジェットの配置場所

トップページで 3 カラムを利用して、投稿ページ、固定ページを他のカラムで表示させた場合は、自動的に下記図のようにサイドバーが配置されます。





デザイン機能

オプション機能からデザインを変更することが出来ます。

※「リファイン SNOW2」は、デザイン制限がありますので変更出来ません。





カラー機能

テンプレートのベースカラーとリンク色を変更することが出来ます。

カラー

サイトの基本色とリンク色を変更できます。空白にして保存すると初期設定の336699が設定されます。

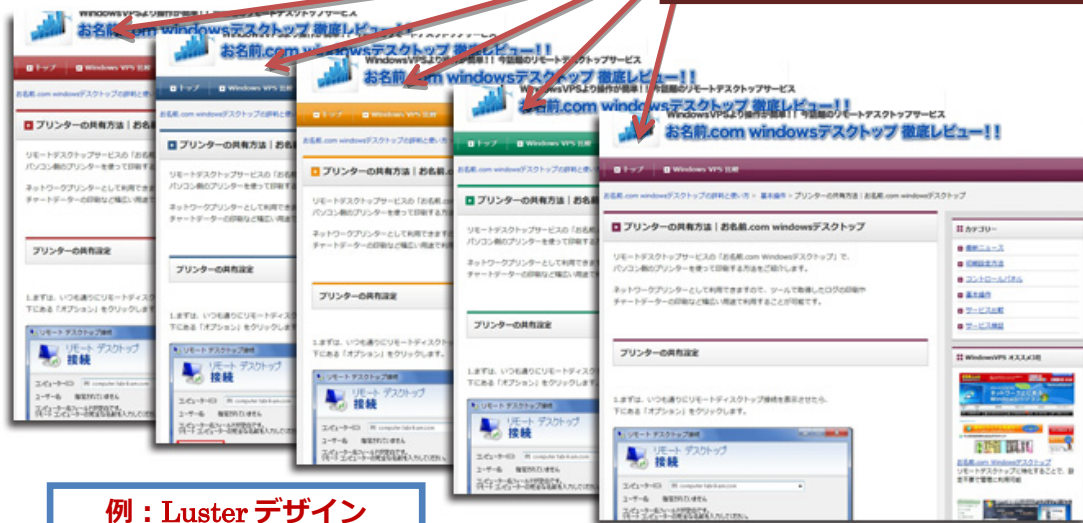
基本色：

リンク色：

[変更を保存](#)

■ 基本色

基本色を自由に変更出来ます。



例：Luster デザイン

※基本色の変更部分は、それぞれのデザインによって変わります。

※リファイン SNOW2 はカラー線のみ変わります。

■ リンク色

テンプレート内のすべてのアンカーテキストの色が変わります。



■ カラーパネルの使用方法

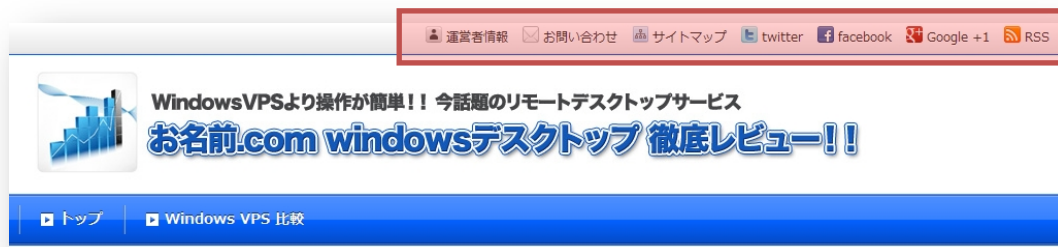
カラーの変更は、カラーパネルを用意していますので、マウスだけで簡単に変更できます。





ヘッドラインナビゲーション機能

ヘッドラインナビゲーションにソーシャルボタンやお問い合わせなど、アイコン付きリンクを設置することが出来ます。



ヘッドラインナビゲーション

ヘッドラインナビゲーションの右上にソーシャルメディアやお問い合わせなどへのリンクを設定できます。このエリアには[カスタムメニュー](#)からもリンクを自由に追加できます。

Emailは「mailto:」を付けてメールアドレスを記入するとメールソフトが起動するメールリンクになりますが、迷惑メールが大量に届く恐れがあるため、お問い合わせフォームを用意してそちらにリンクすることをお勧めします。

☐ 特定宛取引法に基づく表示を表示 ☒ 表示しないする

URL :

☒ 運営者情報を表示する ☐ 表示しない

URL :

☒ Emailを表示する ☐ 表示しない

URL :

☒ サイトマップを表示する ☐ 表示しない

URL :

☒ Twitterを表示する ☐ 表示しない

URL :

☒ Facebookを表示する ☐ 表示しない

URL :

☒ Google +1を表示する ☐ 表示しない

URL :

☒ RSSを表示する ☐ 表示しない

ヘッドラインナビゲーションに表示させたいアイコン項目にチェックを入れてください。

リンク先 URL も自由に設定出来ます。

カスタムメニューからヘッドラインナビゲーションを設定した場合は、左側に配置されます。



表示投稿数機能

トップページ、アーカイブ、それぞれの投稿表示数を変更することが出来ます。
サイト風のデザインにしたい場合、トップページだけの投稿数を減らし広告リンクを設置することも出来ます。

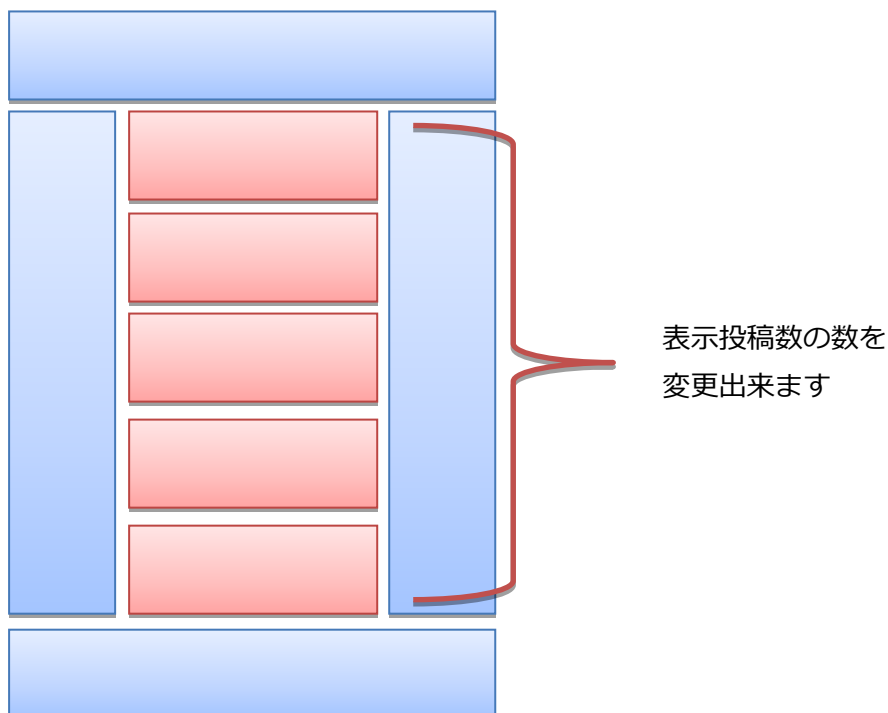
表示投稿数

トップページとアーカイブページで表示する投稿の件数を別々に設定できます。設定が無い場合は、通常通り表示設定で設定した件数が表示されます。

トップページ:	<input type="text" value="3"/>
アーカイブページ:	<input type="text" value="10"/>

[変更を保存](#)

調整幅ですが、1 から 10 までの調整が可能です。(0 には出来ません。)





■ 表示投稿数の変更方法

それでは、表示投稿数の変更方法について説明します。

オプションから表示投稿の設定を行う前に**先に表示設定から調整が必要になります。**

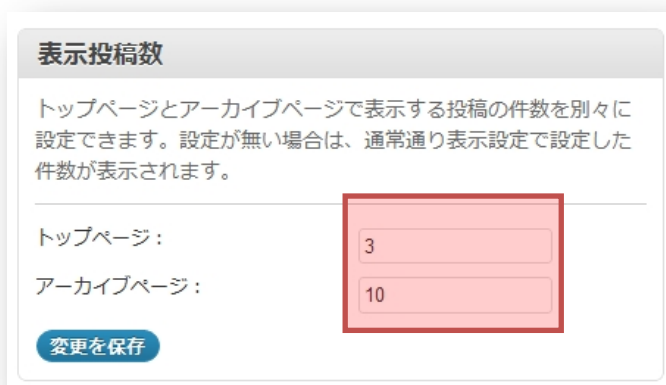
1. ダッシュボードメニューから「設定」⇒「表示設定」をクリックします。



2. 表示設定から「1 ページに表示する最大投稿数」を 1 にして「保存」してください。



3. 後は、「オプション」の表示投稿数から表示させたい数に変更して、「変更を保存」をクリックしてください。
これで設定が可能です。





レスポンス web デザインの最適化機能



リファインですが、レスポンス web デザインに対応しており、デバイスの使用に合わせて表示を最適化して表示します。

レスポンス機能を OFF にしたい場合は、下記から「使用しない」にチェックを入れてください。

画面幅に基づくレイアウトの自動調整

画面幅に基づくレイアウトの自動調整(いわゆるレスポンスウェブデザイン)機能を使用するかどうかを選択できます。

☒ 使用する

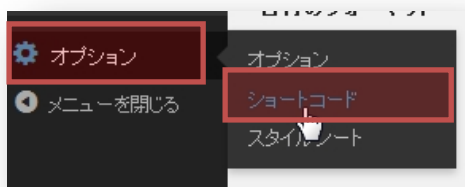
☐ 使用しない

変更を保存



ショートコードの使い方

「リファイン」では、HTML の知識が少ない初心者さんでも、アイコンや装飾ボックスを配置出来るように簡易タグを用意しました。



ショートコードの一覧は、オプション⇒ショートコードから確認することが出来ます。

※リファインでは、使えるショートコードに制限があります。

区切り線

[line color="green" style="solid" width="1"]

色(color=)

- green
- blue
- gray
- purple
- red
- yellow
- light-green
- light-blue
- light-gray
- light-purple
- light-red
- light-yellow
- option

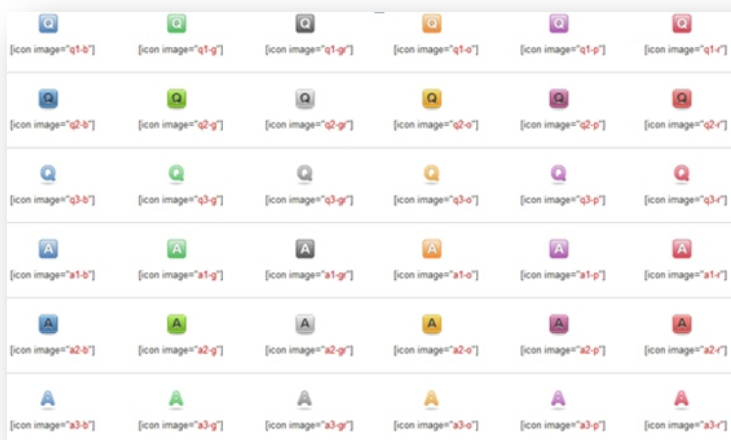
スタイル(style=)

- solid(1本線)
- dotted(点線)
- dashed(破線)
- double(2本線)

利用可能

グレーはPRO版のみで使用不可

※色で「option」を選択した場合はオプションで指定した基本色になります。
※「double」は幅が3以上の時に正しく表示されます。



ショートコードはいろいろなアイコンを用意していますので、記事投稿時やウィジェットなどと一緒に設定することで簡単に綺麗なブログを作成出来ます。

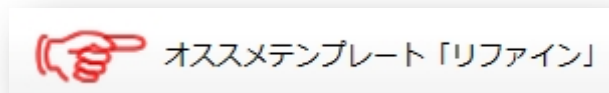
表示方法も簡単で、表示させたい文字の手前に「`[icon image="finger1-r"]`」などコードをコピーしてください。HTML タグを設定しなくても自動的にアイコンに変更されます。

※ショートコードの貼り付けはビジュアルエディタではなく、テキストエディタに設置してください。



ショートコードの表示例

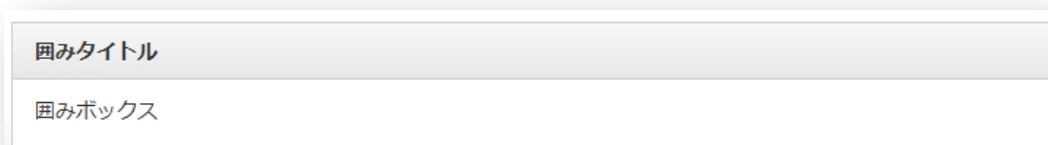
[icon image="finger1-r"]オススメテンプレート「リファイン」



[btn_s color="red" corner="r" url="https://www.google.co.jp/"]Googleはこちら
[/btn_s]



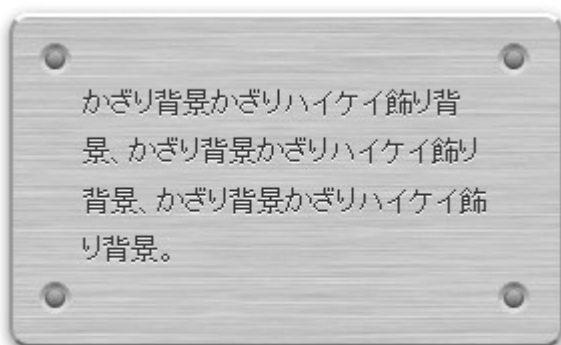
[titled_box color="white" title="囲みタイトル"]囲みボックス[/titled_box]





飾り背景

[deco_bg image="metal1" width="400"]かざり背景かざりハイケイ飾り背景、かざり背景かざりハイケイ飾り背景、かざり背景かざりハイケイ飾り背景。[/deco_bg]



飾り背景は、テキストの量に合わせて自動的に縦サイズが調整されます。
横幅の調整は、「width="***"」から調節可能ですので、それぞれのカラムに合わせて指定してください。



ショートコードの応用編

```
[titled_box color="white" title="リファインのオススメポイント"]
```

```
<p>[icon image="finger1-r"]リファインは、カラム変更が自由に自在</p>
```

```
<p>[icon image="finger1-r"]リファインは、デザインが豊富</p>
```

```
<p>[icon image="finger1-r"]リファインは、SEO に強い</p>
```

```
[/titled_box]
```



リファインのオススメポイント



リファインは、カラム変更が自由に自在



リファインは、デザインが豊富



リファインは、SEOに強い

ショートコードは、このように組み合わせることができますので、自由に配置することが可能です。



レスポンス用（スマホ）専用ショートコードを追加

PC サイトとスマホサイトで別々の表示をさせるショートコードを追加しました。
例えば、PC 用とスマホ用で別々のアフィリエイトリンクやバナーを表示させたい場合などに利用出来ます。

`[lsc]大きい方の広告[/lsc][ssc]小さい方の広告[/ssc]`

lsc(=large screen)の方にPCなどで閲覧されることを想定した大きい広告、ssc(=small screen)の方にスマートフォンなどの小さいスクリーンで閲覧されることを想定した小さい広告を入れておくことで、スクリーンサイズに最適化された広告を表示することができます。

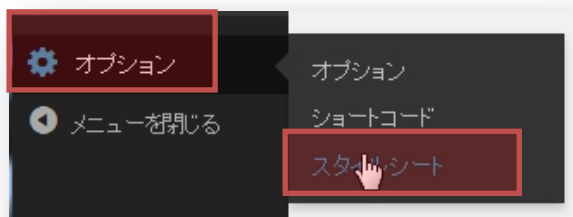
`[lsc]`PC サイトでのアフィリエイトリンク
`[ssc]`スマホサイトでのアフィリエイトリンク

記事投稿時にテキストエディタで↑のように仕切って設置してください。
レスポンス時にそれぞれの指定タグが表示されます。



スタイルシートの使い方

オプション項目の「スタイルシート」から一般的な HTML の装飾やリファイン専用のクラス属性を確認することが出来ます。



より細かく表示位置などを調整したい方は、活用してみてください。

Re

調整用スタイルシート一覧

より細かく表示位置などを調整したい人のために、調整用のスタイルシートを用意しました。

HTMLを表示して「<p class="m10">テキストテキスト……」や「を入れてください。

-
-

margin (外側の余白)

mはmargin、0、10、20などの数字は余白の量 (px)、t、r、b、l、はそれぞれtop (上) right (右) bottom (下) left (左)、を表しています。t、r、b、lを指定しない場合は上下左右全部に余白を作ります。

classを指定する要素はh1でもpでもdivでもspanでも、基本的に何でもかまいません。

- <div class="m0" >……</div>
- <div class="m0-t" >……</div>
- <div class="m0-r" >……</div>
- <div class="m0-b" >……</div>
- <div class="m0-l" >……</div>
- <div class="m10" >……</div>
- <div class="m10-t" >……</div>
- <div class="m10-r" >……</div>
- <div class="m10-b" >……</div>
- <div class="m10-l" >……</div>
- <div class="m20" >……</div>
- <div class="m20-t" >……</div>
- <div class="m20-r" >……</div>

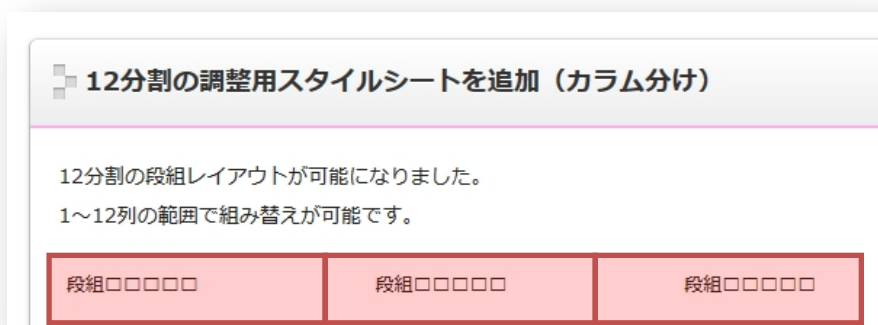
- <div class="m30" >……</div>
- <div class="m30-t" >……</div>
- <div class="m30-r" >……</div>
- <div class="m30-b" >……</div>
- <div class="m30-l" >……</div>
- <div class="m40" >……</div>
- <div class="m40-t" >……</div>
- <div class="m40-r" >……</div>
- <div class="m40-b" >……</div>
- <div class="m40-l" >……</div>
- <div class="m50" >……</div>
- <div class="m50-t" >……</div>
- <div class="m50-r" >……</div>



12 分割の調整用スタイルシートを追加（カラム分け）

記事中やウィジェットで「段組レイアウト」を組めるようにスタイルシートを追加しました。

これにより画像を横に並べたり、記事を 2 段にしたり自由にレイアウト可能です。



1.カラム分けですが、オプション⇒スタイルシートのタグを利用します。

カラム分け

範囲を12分割して左にフロートさせます。例えば1:1に付けたい場合は、6+6=12なので以下のように書きます。最後、フロートを終わらせたい場所にclを入れてください。

```
<div class="col-6">□□□□□</div>
<div class="col-6">□□□□□</div>
<div class="cl"></div>
```

例えば1:1:1に付けたい場合は、4+4+4=12なので以下のように書きます。

```
<div class="col-4">□□□□</div>
<div class="col-4">□□□□</div>
<div class="col-4">□□□□</div>
<div class="cl"></div>
```

- <div class="col-1">□□□□□</div>
- <div class="col-2">□□□□□</div>
- <div class="col-3">□□□□□</div>
- <div class="col-4">□□□□□</div>
- <div class="col-5">□□□□□</div>
- <div class="col-6">□□□□□</div>
- <div class="col-7">□□□□□</div>
- <div class="col-8">□□□□□</div>
- <div class="col-9">□□□□□</div>
- <div class="col-10">□□□□□</div>
- <div class="col-11">□□□□□</div>
- <div class="col-12">□□□□□</div>
- <div class="cl">□□□□□</div>



第 5 章：リファイン SNOW2 のバージョンアップ方法

「リファイン」のバージョンアップについて説明します。
このテンプレートのバージョンアップ方法は、基本的には、入れ替えをすることで、設定を引き継ぎバージョンアップが可能です。

不具合の修正、バージョンアップのお知らせは、「ダッシュボード」で案内されます。
お知らせは PRO 版ですが、SNOW2 も共通です。



ルレアの購入者サイトのテンプレートダウンロードページに最新版をアップしておきます。

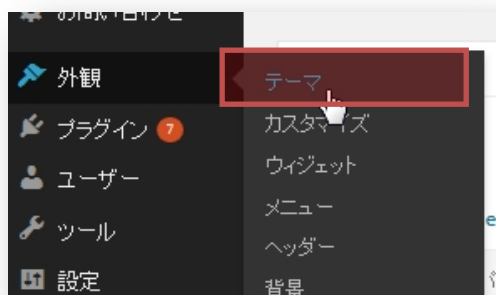
それでは、バージョンアップの方法について説明していきます。

1.新しいバージョンをダウンロードしましたら、テンプレートファイルをデスクトップなどに配置しておきます。



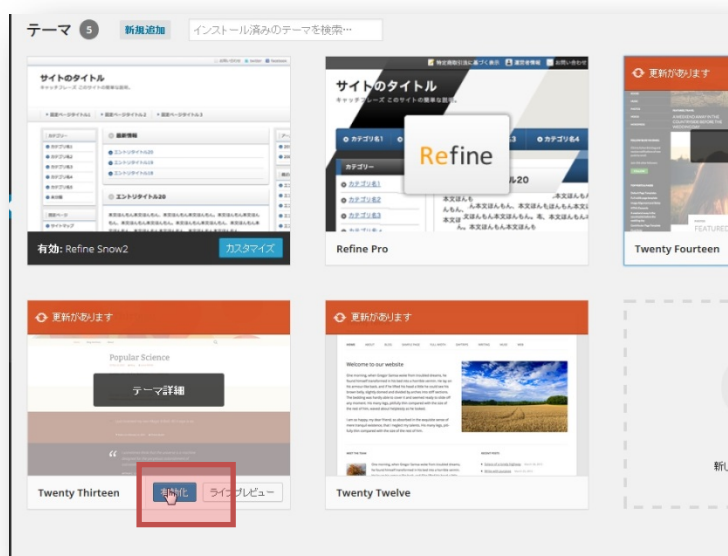


2.WordPress へログインして、ダッシュボードメニューより「外観」⇒「テーマ」をクリックします。



3.**WordPress は、同じ名前のファイルをインストールするとエラーになりますので、一旦別のテンプレートに適用させてください。**

変更するのは、一時的ですので Twenty Eleven や Twenty Ten などデフォルト WordPress テンプレートでも構いません。

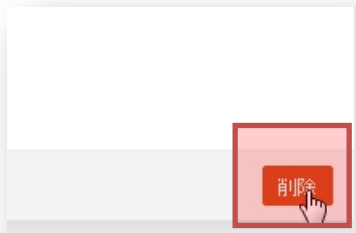




4. テンプレートが入れ替わったら、古いバージョンの「リファイン」は、削除します。「テーマ詳細」をクリックしてください。



テーマ詳細が表示されたら右下にある「削除」をクリックします。



古いテンプレートを消し忘れた場合の下記のようなエラーが出ます。
確実に古いテンプレートは消してあげてからインストールを行いましょう。

【エラーの例】

パッケージを展開しています…
テーマをインストールしています…
目的のフォルダはすでに存在しています。/home/winnet/mameboow.net/public_html/wp-content/themes/refine/
テーマのインストールに失敗しました。



5.削除が完了しました、8 ページのテーマのインストールを参考に、テンプレートをアップロードします。



「新しいテーマを有効化しました。」という表示がでたら、再度「テーマ詳細」をクリックして、バージョンを確認ください。

テーマ管理画面で、「リファイン SNOW2」のバージョンが新しくなっていればバージョンアップは無事完了です。





以上で、「リファイン SNOW2」の解説は終了です。

お疲れ様でした。

「リファイン」は、様々なアフィリエイトスタイルに対応出来るように考えて開発しました。

使う人の発想によって、いろいろな形に変わりますので、うまく活用して頂き、あなたのアフィリエイトライフの手助けになると幸いです。

作者：マメボー

メールアドレス：mame@auv.jp

メールマガジン：<http://seo.siyo.org/letter/>

ブログ：<http://seo.siyo.org/>



